

第7回キールボート強化委員会議事録

2011年12月21日(水)

南青山「45dav」

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：金子純代(議長) 久保田悟 事務：熊谷一樹 村井梨恵
書記：中山遼平
- ◆出席者(順不同)：山崎達光 武村洋一 河野博文 児玉萬平 寺澤寿一 豊崎謙 平井淳一
石黒建太郎 稲葉健太 田代和史 畠山知己 上松慮生 古川龍文
山田寛 渡辺哲 浅野英彦 柵山英生 佐藤大介

- ◆開会 19:00
- ◆JSAF 外洋総務委員会の報告(中澤)
 - ・ JSAF 外洋推進グループのホームページとして「月刊 Lighthouse」を近々オープンする予定。
 - ・ JSAF 新年会を1月21日に開催予定。JSAF 会員であれば参加可能。
 - ・ JSAF 外洋合同会議を2月4-5日に宮城県松島で開催予定。

- ◆キールボート国際レガッタへの代表選考(中澤, 児玉)
 - ・ 現状では、オリンピック種目以外の招待形式のキールボート国際レガッタへの日本チームの派遣基準が曖昧なので、明確にした方がいいのではないかと。
 - ・ 代表選考及び派遣を当委員会で行なえるようにしていく。
 - ・ 若手人材の発掘や日本代表チームの価値向上にも繋がる。
 - ・ 今後、一定の派遣基準を設ける必要があるのではないかと(実績, 実力, 人柄)。

- ◆平成24年度事業計画及び予算(中澤)
 - ・ 今年度の活動報告を兼ねた JSAF に提出する来年度の事業計画案を期日までに作成するが、個別審議により承認を受ける必要がある。

- ◆相模湾レース調整及び相模湾サーキットの開催(稲葉)
 - ・ リビエラ, 葉山マリーナヨットクラブ, 江ノ島ヨットクラブ及び, JSAF 外洋団体から協力を取り付けた。
 - ・ 現在, 逗子マリーナヨットクラブにサーキットへの参加・協力を依頼中。
 - ・ レース公示やアナウンスの準備を進める。
 - ・ IRC 登録が比較的簡単に行えることも同時に広報していく。

- ◆学生選抜マッチレース(石黒, 田代)
 - ・ 日本経済, 関西学院, 日本, 早稲田, 慶應, 同志社のインカレ上位6大学, ワイルドカード

枠で、J24 活動をしている東京大学（仰秀）とマッチレーサーの吉田工作氏の計 8 チームから参加への内諾を得ている。

- ・ エントリーフィーは未定。できるだけ安くする。
- ・ 冠スポンサーは打診中。
- ・ 小口スポンサーは、複数のヨットオーナーから承諾を得ている。引き続き募集する。

◆BMW オークランドレガッタ（中澤，中山）

- ・ キールボート強化委員会から日本代表チームを派遣したい。
- ・ 複数チームからの混合メンバーでの構成とする。シエスタ坂本氏とラッキーレディー稲葉氏にスキッパー及びチームリーダーを打診中。他にも若手セーラーを加える。
- ・ パシフィックキールボートチャレンジ 2012 は参加チーム不足により中止となり、代わりに、従来の BMW オークランドレガッタ（3 月 22-25 日）にオープン参加の Farr MRX クラスを設けて、海外チームを招致する形式となった。エントリー締切は 3 月 16 日。
- ・ 参加可否及びメンバーについて、今後協議していく。

◆閉会 20:00

- ◆次回委員会の開催日：2012 年 1 月 31 日（火）ちよだプラットフォームスクウェア 402 会議室